

和歌山への私の提言

王 柯茹

(教育学部 交換留学生) (中国)

私は和歌山大学の交換留学生として、和歌山に来てもう四ヶ月経った。和歌山大学へ通いながら、アルバイトもして、生活を送っている。和歌山をゆっくりと観察した後、いくつかの提案がある。

まず、若者が遊ぶことのできるような飲食店やブティック、カフェなどがあまりない、あるのも、およそ夜7時ぐらい閉店して街はとても静かで寂し感じがある。市の中心街が発展するのではないかと考える。和歌山市では年配者が多いということを知ってるけど、若者もたくさんいるのではないか？でも、なんか、和歌山はあまり活気がない感じがある。現状はぶらくり丁などの商店街も閉店している店も多いし、人もほとんどいない。買い物は大阪へとなってしまいうのも仕方ないと思う。和歌山市は施設が完備出し、街もとても綺麗だが、本当に活気がなさすぎて、少し言い難いけど、和歌山は死んでるといことが感じられる。

そして、和歌山でお年寄りが多いけど、運転マナーを含め生活内でのマナーの悪さが目立つだと思ふ。大学へ自転車で行く時、道が狭いから十分気をつけるけど、偶には交通事故があったこともある。そんなにひどくではないし、怪我もないだが、やっぱり心がとても不安になった、今後和歌山での生活には不安感が生まれた。そして、私は MESA の starbucks でバイトする時、マナーが悪いお客さんも結構多い。たまたまなのかもしれないが？私の感想だけで、どうも、すみません。

和歌山は自然に恵まれ、すばらしい所だと思ふ。この良き所をもっと上手にアピールして和歌山を活性化するほうがいいと思ふ。そして何より県民、市民がこのすばらしい土地に生まれ育ったことを喜び、和歌山を愛する心を一人一人が持ちべきだと思ふ。町がうるおって、観光客も増え、そして財政も豊かになり、税金や色々の事が安くなり、住みやすい町になれるならいいなと思ふ。そうしたら、私達のような留学せや外国人がもう一度和歌山へ戻りたいなと思ふになれる。

